



報道機関 各位

記者発表資料

令和元年12月5日（木）

問い合わせ先：消防局警防部警防課

課長：内田

担当：立沢、山本、大坂

電話：833-7991

内線：5531

令和元年度特殊災害連携訓練を実施します。  
～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて～

さいたま市消防局では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、特殊災害発生時における対応力の向上、初動体制の確立及び部隊間における連携強化を目的として、東京2020大会の競技会場である埼玉スタジアム2002において特殊災害連携訓練を実施します。

この訓練では、化学剤により多数の傷病者が発生したとの想定のもと、救助活動、除染活動、トリアージ及び救急活動を災害の発生から一連の流れで実施します。

※特殊災害：放射性物質、生物剤、化学剤及び爆発物等による特殊な災害

1 実施日時

令和元年12月18日（水）9時30分から12時00分まで

2 実施場所

埼玉スタジアム2002（さいたま市緑区美園2-1）

3 訓練想定

国際親善試合の入場開始直後、スタジアム南側ゲート付近において、目の痛み及び息苦しさを訴える負傷者が多数発生した。

4 訓練参加

- (1) さいたま市消防局 38隊 131名
- (2) 公益財団法人埼玉県公園緑地協会 埼玉スタジアム2002公園管理事務所
- (3) 株式会社埼玉シミズ

5 協力機関

- (1) 埼玉県消防学校
- (2) さいたま市立高等看護学院

【昨年の様子】



〔訓練の状況（平成30年度NBC災害総合連携訓練）〕



〔救助隊による救助活動〕



〔除染隊による除染活動〕